



指定統計第67号
漁業センサス
農林水産省

2008年漁業センサス
内水面漁業調査

内水面漁業経営体調査票Ⅰ
(個人経営体用)

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について**記入してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏名： 電話番号：</p>	<p>月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
-------------------------------------	---

〔事務処理欄〕

区分コード

都府県 (支庁)	市区町村	漁業地域	調査区	漁業集落	客体番号	湖沼番号
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

市区町村名

漁業地域名

湖沼名

I 世帯について

1 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。(人)

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

		すべての世帯員				うち、満14歳以下の世帯員			
701	男								
702	女								

2 家としての専業・兼業

(1) 当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	漁業専業	兼業	
		漁業が主	他が主
711	1	2	3

兼業の場合は、過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）の収入が多い方を「主」としてください。

4 漁業を行った人

満15歳以上の世帯員（平成5年10月31日午前零時までに生まれた人）のうち、過去1年間に漁業を行った人をもれなく記入してください。

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意志決定を行う人です。

名 前 (経営主(本人)との 続き柄やABC等の 記号でもかまいません。)	平成20年11月1日現在の満年齢													男女の別	
	15 歳	20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	65 歳	70 歳	75 歳以上	男	女
①	② い ず れ か に 〇 印													③ い ず れ か に 〇 印	
731 経営主	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
732 漁業を行った人	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
733	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
734	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
735	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
736	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
737	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
738	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2

3 自家漁業の後継者の有無
当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

→ (2) 過去1年間の漁業以外の仕事について、
当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	自 営 業 勤 め	
712	1	2

	有	無
721	1	2

(3) 民宿を行っている場合は、過去1年間の延べ
利用者数を記入してください。

			万 千 百 十 (人)
民 宿	713		

後継者とは、過去1年間に漁業を行った人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
現在、自家漁業を行っていないなくてもかまいません。

過 去 1 年 間 に し た 仕 事										方 日 数 の 多 い			
自家の湖沼漁業	うち、陸上作業	自家養殖業	自家の湖上作業と内水面養殖業の作業日数	自家漁業以外の自営業	共同経営の漁業の仕事	雇われて漁業の仕事	雇われて漁業以外の仕事	始めた人	過去1年以内に漁業を始めた人	日数が最も多い仕事	自家漁業	ほかの仕事	
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭			
当てはまる人に○印			(日)	当てはまる人に○印					下はの当ていずれかに○印			1	2
											1	2	
											1	2	
											1	2	
											1	2	
											1	2	
											1	2	
											1	2	

作業日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 1日のうち湖上作業と養殖業の両方の作業を行っても1日と数えます。
- ・ なお、海面及び河川の漁業と湖沼漁業の陸上作業は含めません。

- 1: 自家漁業
- 2: 自家漁業以外の自営業
- 3: 共同経営の漁業の仕事
- 4: 雇われて漁業の仕事
- 5: 雇われて漁業以外の仕事

湖沼及びその他の内水面において、養殖業を行った場合は、6～7ページを記入してください。行っていない場合は、ここで終わりです。

Ⅲ 内水面養殖業

1 過去1年間の養殖業に雇った人数を記入してください。

		(人)	
		男	女
計	301		
15～19歳	302		
20～24歳	303		
25～29歳	304		
30～34歳	305		
35～39歳	306		
40～44歳	307		
45～49歳	308		
50～54歳	309		
55～59歳	310		
60～64歳	311		
65～69歳	312		
70～74歳	313		
75歳以上	314		

2 過去1年間の収穫物(養殖業)の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

販売金額なし	10万円未満	10万円	30万円	50万円	100万円	300万円	500万円	1,000万円	2,000万円	5,000万円	1億以上
3	2	1									

3 養殖種類

(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に施設面積、使用面積を記入してください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

施設面積

所有(借入を含む。)するすべての施設面積

使用面積

通常使用している面積(魚類を放養していない施設は除く。)

食	種	苗	用	親賞用	真	品名	品番	施設面積 万 千 百 + (m ²)				使用面積 万 千 百 + (m ²)				販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入					
								1	2	3	4	1	2	3	4						
						に	じ	ま	す	331											
						そ	の	他	ま	す	類	332									
						あ			ゆ			333									
						こ			い			334									
						ふ			な			335									
						う			な			336									
						す			っ			337									
						海			水			338									
						そ			の			339									
						ま			す			340									
						あ			ゆ			341									
						こ			い			342									
						そ			の			343									
						錦			ご			344									
						き			ん			345									
						真			珠			346									

(2) 過去1年間に行ったすべての地方選定養殖種類について○印を記入してください。

地方選定養殖種類名	地方選定養殖種類番	○印欄

4 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

真珠養殖の場合は、「養殖池数」の欄に区画漁業権の数を記入してください。

池	中	養	殖	方法	品番	養殖池数 (網いけす数、養殖池の区画数) (面)	養 殖 面 積 万 千 百 + (m ²)				販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入			
							1	2	3	4				
				止	水	式	351							
				流	水	式	352							
				循	環	式	353							
				た	め	池	養	殖	354					
				網	い	け	す	養	殖	355				
				そ	の	他	養	殖	356					

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、電話番号の記入をお願いします。

電話番号：